

〔巡検会報告〕

会誌28号が天草特集号となったため、その後の巡検会報告ができませんでしたが、今年度計画された巡検会の5回予定のうちの四回分をまとめて報告致します。なお5回目

の巡検会は、10月27日に行なわれましたが、本号には、期日の都合で原稿が間に合いませんので、次号になります。

地学教材スライド撮影会

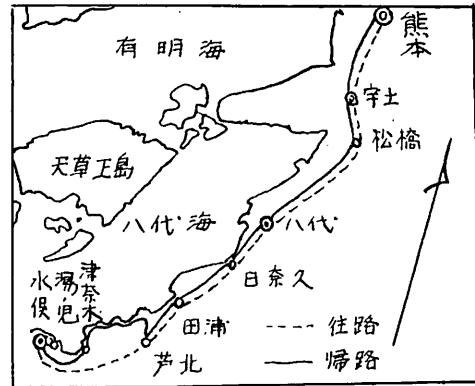
尚綱高田代正之

3月10日、熊本県の南部の国道3号線沿線付近を中心として、マイクロバスを使っての本巡検会が行なわれた。下にその大要を報告する。

8時30分、花畑公園集合。参加者21名春がすみの、うららかな天気であった。コースは、右図のとおりである。

撮影場所

- 1.八代～有佐付近の扇状地地形
- 2.砂川の天井川（砂川にかかる橋付近で）
- 3.竜峯山の大理石石切場
- 4.中央構造線付近の地形
- 5.日奈久層の断層（日奈久、二見間）
- 6.赤松太郎峠の北方の地滑り地帯
- 7.赤松太郎峠付近の花崗岩の貫入
- 8.赤松～田ノ浦間の蛇紋岩の貫入地帯
- 9.ジュラ紀坂本層の複雑な褶曲と断層
- 10.津奈木の重盤岩（凝灰角礫岩）
- 11.水俣付近のシラスの崖
- 12.水俣～湯ノ児間の安山岩の板状節理
- 13.湯ノ児島付近の海食崖
- 14.津奈木東方のチャートの山砂利採石場



- 15.津奈木海岸の海食洞
- 16.平国付近の古生界と新第三系の不整合
- 17.同上新第三系砂岩のクロスラミナ
- 18.湯ノ児付近の海岸段丘をのぞむ
- 19.平国付近海岸の凝灰角礫岩の近接撮影
- 20.平国～佐敷間のチャートの褶曲

※ なお、金峰山、天草諸島、宇土半島、熊本東部の台地地形等の遠景も撮影予定になっていたが、春がすみのため遠望悪く、断念せざるをえなかった。